

別紙ー 1 水陸両用バス運行の概要等

◎鬼怒川流域ダム観光活性化実験の概要（7月7日～11月10日で調整中）

- ・湯西川ダム（建設中、平成23年度完成予定）周辺地域の活性を念頭においた運行実験を川治ダム湖で実施（採算性等を検討）
 - ・運行ルート 道の駅湯西川→川治ダム（堤体・キャットウォーク）→川治ダム湖クルーズ→道の駅湯西川（所要約90分）
 - ・出発時間 10:30～、14:00～、15:30～（その他臨時便有り）
 - ・ツアー料金 大人 2500円（湯西川温泉宿泊者割引2000円）
子ども2000円（湯西川温泉宿泊者割引1500円）
幼児 500円
 - ・全体統括 鬼怒川流域ダム観光活性化会議
（事務局 関東地方整備局湯西川ダム工事事務所）
 - ・運行 NPO大阪みずかいどう808所有の水陸両用バスを晃麓観光が運行

◎表敬行程

7月6日（金） 11:40～11:50
大臣表敬、水陸両用バス視察等（撮影可）

◎出発式

7月7日（土） 10:15～10:45

於：道の駅湯西川（栃木県日光市）

日光市長他が参加し第一便の出発を祝うイベント

第一便には、取材用に報道関係者席を設けています。乗車希望の方は事前に湯西川ダム工事事務所までご連絡下さい（座席数制限有り）

◎鬼怒川流域ダム観光活性化実験に至る経緯

- ・鬼怒川上流域には国直轄管理の3ダム（五十里、川俣、川治）と現在建設中の湯西川ダムがあり、これらのダム及びダム湖を活用した地域活性を図るため、平成18年8月 鬼怒川流域ダム観光活性化会議（会長：日光市長）を設置
- ・平成18年度は、活性化会議が主催で水陸両用バスの体験乗車会（3週間、約千人が乗車）を実施、アンケートからダムが観光資源となること等を確認
- ・平成19年度は、湯西川温泉関係者が、有料ツアーをして運行を行い、採算性、観光活性化への貢献度等、将来の事業化に向けた組織・体制等を検討
- ・実験期間中の湯西川温泉の宿泊客数は約9万人であり、これに対し約13000席の販売を行う予定
- ・湯西川ダム完成後は、「湯西川温泉駅」から湯西川温泉街に至る約13kmのうち、約6kmを湯西川ダム湖を遊覧する観光ルートを開拓し、地元で事業化を行うことが目標